

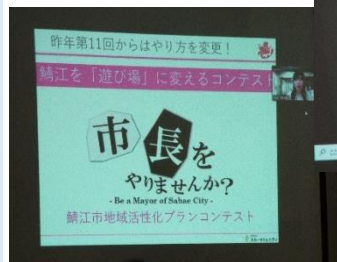
7/17 とっとり県民カレッジ講座（市町村連携） @上灘コミュニティセンター つながる最前線！～地域と若者がまちを変える～開催報告

各市町村と連携し、ふるさと「とっとり」を見つめ直し、地域づくりにつなげるための講座「とっとり県民カレッジ講座（市町村連携）。今年は、“会場をつながる”をテーマに、講演会・実践発表・感想交流が繰り広げられました。

◆講演会

全国の大学生から地域の活性化プランを募る、鯖江市地域活性化プランコンテスト「市長をやりませんか？」をはじめとした、学生が活躍できる『場』創りについての思いを話していただきました。「地域活性化は、彼らが成長するためのツールで目的ではない」という言葉のとおり、地元の学生に刺激と自ら行動するきっかけを与えるため、様々な活動に取り組みられています。竹部さんの熱い思いとエネルギッシュな活動に、受講者の方も刺激をもらいました。

講師の竹部美樹さん（NPO 法人エル・コミュニティ）に「まちを遊び場に！～地域の担い手育成～」と題してご講演いただきました。



◆実践発表

県内で活動している2組の団体に実践発表をしていただきました。

- ・ペッ！やしろ 桑田さん 福井さん
- ・鳥取なにたべ！モリモトメイさん



◆感想交流

コーディネーター
倉吉市教育委員会：川本さん
南部町教育委員会：大下さん

- ・講演会と実践発表の感想
- ・今取り組んでいる活動
- ・まちを変えるポイント



アンケートをちょっとご紹介

- ・都市の空気を地方に入れ、そのきっかけで地方で若者の人材育成がなされ、更にその輪が広がり、地域に根づいた展開はとても参考となった。
- ・「市長をやりませんか」という斬新なコンテストに始まり、次々と前向きなプランを繰り出す竹部さんの姿に感銘を受けた。
- ・学生の活躍するまちづくりをぜひ倉吉市でもやりたいと思う。
- ・若者のアイデアで実践したことは素晴らしい。
- ・仲間づくりが一番、今後も一步一步進んで欲しい。
- ・鳥取は情報発信が下手！本当にそう思います。情報発信がとても大切だと思います。
- ・ペッ！やしろの実践では、どこもそうだが、人を集める工夫、次世代のリーダー育成は大きな課題だと思った。